

答え

たいせつな同僚がつぶやいた
立ち止まって すこし休みたい
おんなじことを思っていた

なにが最善なんだろう
分からないから 今日本屋へいく

「星の王子さま」を読んでも
「急行列車」から降りていいのかも分からない

仕事の帰り道

よちよち歩きの子がおかあさんと散歩していた
何回手をついても 愉しく笑っていた

生まれてはじめての靴が地につく
そのひと足ひと足が とても新しく とても尊かった

すこしだけ 前に進めた気がした